

## 社会福祉法人奈義町社会福祉協議会 設立30年記念式典開催



平成元年に社会福祉法人奈義町社会福祉協議会を設立し、今年で30年という節目を迎えるにあたり、11月9日、奈義町文化センターにおいて記念式典を開催しました。当日は、長年にわたって社会福祉の向上、また本会の発展に貢献された個人の方及び団体に表彰状並びに感謝状の贈呈を行いました。

また、「無理しない地域づくり みんなでつくる奈義の地域福祉」と題して、地域福祉シンポジウムを開催し、最後に「奈義のために、私ができること」を皆さんに書いていただきました。

# 社会福祉法人 奈義町社会福祉協議会 設立30年記念式典における受賞者

平成元年の法人設立以来、長年にわたって社会福祉の向上、また本会の発展に貢献された個人の方及び団体に、本会表彰規程により、表彰状並びに感謝状の贈呈を行いました。 (敬称略)

## 表彰

### 1. 役員(理事・監事)・評議員

花房 昭夫	浅野 克己	江見 陽子	野々上 薫	岩本 洋逸
花房 孝	森淵 玲子	永幡 卓士	鷹取 一郎	富坂 美明
松原 三郎	安藤 榮一	永幡 義補	高井 一代	延原 芳道
原田 慎介				

### 2. 職員

鈴木 笑子

### 3. 団体

奈義町老人クラブ連合会  
奈義町身体障害者福祉協会  
奈義町遺族会  
奈義町ボランティア会



## 感謝状

柴田 守

# 地域福祉シンポジウム

テーマ

「無理しない地域づくり  
みんなでつくる奈義の地域福祉」



シンポジウムでは、コーディネーターに岡山県社会福祉協議会の西村洋己主任をお迎えし、4名のパネリストから、老人クラブ活動、地域サロン、障がいのある方の居場所づくり、そしてさまざまな住民主体の取り組みが紹介されました。そして西村コーディネーターから「どんなことでもいいです。奈義のために、私ができることを考えてみてください。」との声かけで、出席者の皆さんにそれぞれの思いを掲げていただきました。

これからも奈義町社会福祉協議会への皆様の温かいご支援とご協力を  
よろしくお願いいたします。



# ご長寿おめでとうございます



社会福祉協議会では、本年度も長寿者お祝い事業を行っています。

老人週間に合わせて白寿(99歳)2人、卒寿(90歳)50人の方へそれぞれに長寿と健康のお祝いに記念品とお祝い状をお贈りしました。

これからも益々お元気で過ごしてください。

長寿万歳事業につきましては、各地区において創意工夫をされた取り組みをしていただいております。今後ともよろしく申し上げます。



## 社協会員へのご加入を お願いします。

社会福祉協議会会員の皆様からお寄せいただいた会費は、地域での様々な活動を通じ、子どもから高齢者まで皆様の地域づくりのために役立てられています。

## 町民の皆様を支えられ、様々な地域福祉活動事業に使われました 平成29年度 社協会費実績額 4,000,000円



各地区で行われる敬老会などの長寿万歳事業に



各種団体への活動助成に



各地区で行われる地域福祉活動事業に



子育て支援事業に

このように、皆様からお寄せいただいた社協会費は、社協自体の運営や皆様の身近なところで行われている福祉活動事業や福祉活動団体への助成のための重要な資金となっております。

町民の皆様一人ひとりが、お互いに支えあい、豊かな暮らし・地域づくりを実現するため、社会福祉協議会の活動にご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

また、福祉委員の皆様には地区内での集金等、お忙しい中大変お世話になりました。

## 奈義町老人クラブ連合会 親睦スポーツ大会

10月13日、奈義中学校体育館で第35回奈義町老人クラブ連合会親睦スポーツ大会を開催しました。町内20クラブ、昨年を上回る369人の参加があり、おなじみの玉入れやスパーンリレーなどの種目のほか、昼休みを利用しての囲碁ボール体験で盛り上がりました。

また、大会運営に奈義町生活支援サポートセンターみつばちの皆さんがボランティアとして協力してくださいました。



## 第44回中・四国身体障害者福祉大会

11月16日、倉敷市民会館において、第44回中・四国身体障害者福祉大会が、中・四国9県から多数の参加のもと盛会に開催され、奈義町身体障害者福祉協会役員11名が参加されました。

大会では、岡山県身体障害者福祉連合会 栗井太郎副会長が、大会宣言を行いました。



## 奈義町戦没者慰霊祭

10月5日、岡山縣護國神社において、奈義町戦没者慰霊祭が行われ、奈義町遺族会会員24名が出席されました。

この慰霊祭は、毎年行われる岡山県戦没者慰霊祭に合わせて行われています。

また、奈義町遺族会では、会員による美作招魂祭や岡山県戦没者遺族代表者大会への参加も行われています。



## 第68回“社会を明るくする運動”広報パレード

「社会を明るくする運動」はすべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築くための全国的な運動です。

7月3日、運動の強調月間に合わせ、勝英地区保護司会による広報パレードが行われ、奈義町では役場ロビーにおいて内閣総理大臣メッセージの伝達式が行われました。





# いきいき百歳体操に取り組んでいます！



中島西  
毎週火曜日



豊 沢  
毎週金曜日

下肢の筋力がついて、  
重心がとれたことで  
動作や歩行が  
しっかりしてきました。  
握力も強くなり  
うれしいです。



皆 木  
毎週月曜日



滝 本  
毎週水曜日



新吉野  
毎週金曜日



小 坂  
毎週水曜日

人生100年時代と言われています。  
「人生の最期まで元気で暮らそう」と、  
町内10地区で重りを使って筋力をつける  
百歳体操に取り組んでいます。



柿  
毎週木曜日



中島東  
毎週月曜日



行 方  
毎週木曜日



馬 桑  
毎週月曜日



## 通所付添サポート事業を開始しました



通所付添サポート事業とは、高齢になって自力外出が難しくなった方を、地域との交わりの機会(さまざまな通いの場)に参加できるように、2人1組で送迎(運転・付添)する支援活動です。当面は「入浴サービス」事業の支援を11月26日から開始しました。まだまだ仲間を募集中です！

10人のメンバーが県主催の通所付添サポーター養成講座を受講し、運営会議を重ねています。名称を「なぎタク」としました。高齢者の皆さまに安心してご利用いただける活動を目指します。

- 問い合わせ先：  
地域包括支援センター ☎ 36-4119  
社会福祉協議会 ☎ 36-6363



# 赤い羽根共同募金

今年も全国一斉に「赤い羽根共同募金」が10月1日から12月31日までの3ヶ月の期間で実施されています。

昨年度は、町民の皆様をはじめ、町内の各施設や企業の皆様のご厚意により、約113万円もの募金が集まりました。

赤い羽根共同募金は、社会福祉活動の推進を目的に実施されており、奈義町へ配分される募金は、各地区で実施する福祉活動への助成や、老人クラブ活動、ボランティア活動など、地域の福祉活動事業に使わせていただくこととしています。

今年も皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願ひします。



## 2018夏のボランティア体験事業

～猛暑に負けずがんばりました！～

7～8月の夏休み期間中、奈義町内の6施設で中学生26人、高校生6人がボランティア体験を行いました。普段できない体験を通して、一人一人が新しい発見をしたり、将来の自分を考える機会となりました。

受入れ施設の皆様におかれましては、ご協力をいただきありがとうございました。

チャイルドホーム・奈義保育園・中央東幼稚園・放課後児童クラブ・やまびこ荘・なぎみ苑



奈義保育園



やまびこ荘



中央東幼稚園

## 子育て支援団体助成事業 おひさま文庫のご紹介

平成14年、絵本好きのお母さんたちでおひさま文庫の活動を始めました。

本のもつ魅力に気づき親しんでもらおうと、おはなし会等を保育園、幼稚園、小学校、図書館で行っています。また地域の方からいただいた絵本を整理して気軽に立ち寄ってもらえるコミュニティスペース「本のおうちくろぼっこ」「本と人がつながるかはや こひさま」を作っています。



# 平成30年7月豪雨災害に伴う 災害ボランティアセンターへの職員応援派遣

去る7月5日からの豪雨による災害発災後、県内被災地では、各地から集まるボランティアの受け入れのための「災害ボランティアセンター」が地元社協により開設されました。

県内では、岡山県社協及び各市町村社協で「災害時の相互支援に関する協定」を平成25年に締結しています。

今回、この協定に基づき、県社協から職員応援派遣依頼があり、当社協において、これまでに7月28日(土)から9月3日(月)までのうち計7日間、倉敷市災害ボランティアセンター運営支援を行いました。



## 地域福祉活動計画策定委員会



社会福祉協議会では、町の地域福祉計画の理念である「住み慣れた地域で最期まで安心して暮らせる町づくり」を基本理念として地域福祉を推進していくための計画として、地域福祉活動計画を策定しています。

少子高齢化が進むとともに、ライフスタイルや価値観の変化、家庭内や地域の関係が希薄化するなど、地域における福祉課題・生活課題が多様化・複雑化する中で年齢や障がいの有無に関係なく、住み慣れた地域でその人らしく、安心して生活を送ることができるよう、医療・介護・住まい・生活支援・介護予防が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が求められています。今後は地域福祉活動計画策定委員会で素案を検討していきます。

利用者さんの「笑顔」を見るとうれしくなります。

## 日常生活自立支援事業

「日常生活自立支援事業」では、利用者ができる限り地域で自立した生活を継続していくために必要なものとして、福祉サービスの利用援助やそれに付随した日常的な金銭管理などの「お手伝い」を行っています。

その「お手伝い」をさせていただいている「生活支援員」のお2人をご紹介します。

これからも「笑顔」でがんばっていきたいです。



河上玲子さん

寺坂 恵さん

## ご寄付ありがとうございました

社会福祉協議会へ

平成30年6月16日～平成30年11月15日

### 金一封 (敬称は省略させていただきました)

#### 香典返しとして

上町川・赤座 強 (亡父・昭一)  
荒内西・花房 宏祐 (亡父・稔雄)  
成松・松原 清 (亡父・晃)  
高円・松岡 誠一 (亡父・貢)  
宮内・内藤 尚 (亡妻・千鶴子)  
成松・笠木 和恵 (亡母・英子)  
柿・後山 文子 (亡母・大町笑子)  
中島西・安藤 政宏 (亡父・和正)  
広岡・田口 久子 (亡子・照雄)  
荒内西・黒田 肇 (亡父・進)  
滝本・高森 栄美 (亡父・達夫)  
滝本・大内 学 (亡父・秀夫)  
柿・畝原 伸哉 (亡父・進)  
西原・野々上房子 (亡夫・誠志)  
荒内西・二宮 秀明 (亡母・節子)  
西原・佐々木俊大 (亡父・二郎)  
広岡・鈴木 英子 (亡父・重英)  
行方・富坂 和子 (亡夫・和正)  
小坂・森淵 竜二 (亡父・拓史)  
上町川・岸本 範幸 (亡祖母・ひろみ子)

皆木・皆木 哲子 (亡夫・信昭)  
豊沢・中井 文子 (亡夫・孝夫)  
西原・野々上 薫 (亡妻・まつ代)  
豊沢・辻 研司 (亡父・博司)  
久常・今井 憲一 (亡母・清子)  
高円・有元 康子 (亡夫・正)  
中島西・安藤 洋一 (亡父・剛)  
広岡・船曳 花代 (亡夫・惇)  
滝本・有宗 啓三 (亡母・佐代子)

#### 榊料返しとして

勝央町・竹内 和恵 (亡母・安藤まき枝)

#### 卒寿祝い返しとして

宮内・吉元 稔

#### 米寿祝い返しとして

高円・山本 義明

#### 社会福祉のために

さと丸バス・ドアツードア利用者の皆様



## ～自動車事故被害者救済制度をご存知ですか～

国土交通省では、独立行政法人自動車事故対策機構 (NASVA) と協力して、自動車事故を原因として介護を必要とする重度後遺障害者の方々とそのご家族の経済的・精神的負担の軽減を図るために、次の支援を行っています。

- ① 介護料の支給
- ② 短期入院・短期入所費用助成
- ③ 交通遺児等生活資金貸付
- ④ 情報提供 他

詳細は、NASVA (ナスバ) 交通事故被害者ホットラインまで。

☎0570-000738

(土・日・祝日・年末年始を除く9:00～17:00)

## 平成30年度 人権相談・行政相談・心配ごと相談開催日のお知らせ

### 心配ごと、困りごとはありませんか？

人権擁護委員・民生児童委員・行政相談委員が皆様のご相談をお受けします。

- 日程 【平成30年】12月20日(木)  
【平成31年】1月18日(金)・2月20日(水)・3月20日(水)
- 時間 午前10時～午後3時まで
- 場所 奈義町文化センター



編集・発行 / 社会福祉法人 奈義町社会福祉協議会 〒708-1323 岡山県勝田郡奈義町豊沢507-2 ☎(0868)36-6363  
ホームページ <http://www.nagishakyo.jp/>